

笑顔であふれた運動会

10月上旬から中旬にかけ、町内幼稚園、幼児園および保育園で運動会が開催されました。各園の運動会には、多くの来賓や保護者などが訪れました。

運動会では、かわいらしいダンスやかけっこなど多くの種目が行われました。ダンスでは、笑顔でかわいらしい表情と振り付けを披露。かけっこでは、元気いっぱい運動場を駆け回りました。その姿に、お母さんたちは目を細め、また、「がんばれー！」など大きな声援を送っていました。お父さんたちは、一生懸命がんばる子どもたちの様子をカメラやビデオを片手に映像におさめていました。



よーい、スタート！！

学びながら健康づくり

9月29日（日）、いきいきコミュニティ史跡めぐりウォーキングが行われ、76人が参加しました。このウォーキングは、地域に残る史跡を巡って歴史を学び、より深く地域のことを知ること、また、歩くことで健康な体を作ることを目的として開催されました。

今回は、乙植木区の乙植木天満宮、山城戸遺跡や甲植木区の女地藏や若宮八幡宮などを巡るコースが設定されました。

参加者たちは、史跡などでの学芸員の解説や小・中学生による発表を聞き、「身近に住んでいるけれどよく知らない歴史」に触れることができました。また、ゴール地点に着くと、歩き遂げた達成感に満ちた表情をしていました。



身近な歴史を「再発見」

参加者たちの心温まるふれあい

9月29日（日）、ふれあいレインボー軽スポーツ大会（ふれあいレインボー主催）が第三小学校体育館で開催されました。この大会ではシャフルボードが行われ、263人が参加しました。このシャフルボードは、子どもから大人まで楽しめるゲームで、交互にパックを放ち高得点を狙います。

ゲームでは、チーム内で相談し合いながらパックを放ちます。高得点が入ると歓声上がり、また、ミスショットをしてしまうと自然と楽しい笑い声が上がっていました。参加者たちは笑顔がこぼれ、他の参加者たちと心からふれあうことができたようです。



パックの行方に一喜一憂

佐藤姉妹、国体4位入賞！

第68回国民体育大会「なぎなた競技」少年女子演技の部に、福岡県代表として佐藤夢華さん（須恵高校2年生）と佐藤愛華さん（須恵高校2年生）が出場しました。夢華さんと愛華さんは、須恵区在住で、双子の姉妹。小学生からなぎなた教室に通い始め、毎日厳しい練習を重ねています。演技では、双子らしい息の合ったコンビネーションで各県の代表を打ち破り、4位入賞を果たしました。

夢華さんは「大会では緊張しましたが、練習の時よりも上手く演技することができました。」

愛華さんは「今年はベスト8を目標としていましたが、ベスト4に入りました。来年は優勝を目指します。」と話されていました。



2人は終始笑顔で結果報告

秋の訪れを告げるお祭り開催

10月13日（日）、第13回すこやか秋まつり（すこやかコミュニティ主催）が、第一小学校で行われました。この日は快晴。今年も多くの子や校区内の人たちが訪れ、地域の人たちとの交流を深めました。

ステージでは、小学生児童は合唱や太鼓、ロープジャンプなど、日ごろの取り組みの成果を披露し、また、幼稚園児はかわいらしいダンスなどで観客の目を喜ばせていました。そして今年も、第一小学校の先生や地域の人たちで結成したバンド「STC（Sue Teacher Club）」が登場。先生たちの普段見ることができない一面を見ることができ、子どもたちはとても喜んでいました。



4年生の力強い「南中ソーラン節」

百田清二さんが全国監査委員表彰

10月8日（火）、平成25年度町村監査功労者表彰式（東京都）が行われ、百田清二監査委員が町村監査功労者表彰を受賞されました。

これは、町村監査委員として7年以上在職し、その功績が顕著な人に贈られるものです。

百田さんは、平成3年から12年間、須恵町議会議員として活躍されました。その間、平成11年4月から平成15年3月までの4年間、議会選出の監査委員を務められました。その後、平成21年12月に識見監査委員に選任され、町の監査事務に精励し、町財政の効率的な運営と町政発展に貢献されています。



長年監査事務に尽力されている百田さん